

第71回全日本剣道選手権大会並びに第62回全日本女子  
剣道選手権大会島根県予選会の開催について

標記大会を下記のとおり開催しますので、多数参加されますようご案内いたします。なお、参加資格について誤りのないようご配慮下さい。

記

【実施要項】

1. 主 催 島根県剣道連盟
2. 主 管 松江市剣道連盟
3. 期 日 令和5年7月16日（日） 午前10時～ 開会式
4. 会 場 島根県立武道館  
松江市内中原町5-2 0852-22-5711
5. 参加資格
  - (1) 予選出場者は、令和5年4月30日以前から本大会参加時まで、引き続き島根県剣道連盟の会員であること。
  - (2) 男子：年齢満20歳以上とし、段位の制限はしない。  
(年齢計算は、今大会前日の令和5年11月2日を基準とし平成15年11月2日以前に生まれた者。)  
女子：年齢満18歳以上とし、段位の制限はしない。  
(年齢計算は、令和6年4月1日を基準とし平成18年4月1日以前に生まれた者。)
  - (3) 予選会の出場は1か所とする。
  - (4) 別添の健康調査票を当日受付で提出すること。
6. 参加申込 各地区・組織連盟を通して申し込むこと。(個人での申込は受け付けない。)
7. 参加料 一般：2,000円 高校生：1,000円  
(申込と同時に納入すること)

## 8. 試合・審判及び試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則と同細則、及び主催大会にあたっての感染拡大予防ガイドラインに記載の試合方法による。
- (2) 竹刀の基準は、大学生・一般の長さ、重さ、太さとする。
- (3) 試合方法はトーナメント方式とする。
- (4) 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。  
時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行い、先に1本取った者を勝ちとする。なお、延長に入ってから試合時間は3分区切りで、延長3回で1回5分の休憩をとり勝敗が決するまで行う。  
また、参加者が3名以内の場合はリーグ戦とし、その場合の試合方式はトーナメント方式に準じる。

## 9. 剣道用具の取り扱いについて

本大会における、剣道用具の取り扱いについては、安全性・公平性の観点から以下のとおりとする。

- (1) 竹刀については次の事項を遵守すること。また大会当日に、計量・検査を必ず受けること。
  - 竹刀の長さ(全長・先革長)、重さ、太さ(先革先端対辺直径値および先端より8cmのちくとう部対角直径値)は、表1～表4および図のとおりとする。
  - ピース(四つ割り竹)の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更したものの使用は認めない。
- (2) 小手については次の事項を遵守すること。
  - 小手は、こぶしと前腕(肘から手首の最長部)の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手頭部および小手ぶとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
  - 小手ぶとん部のえぐり(クリ)の深さについては小手ぶとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
- (3) 面については次の事項を遵守すること。
  - 面ぶとんは安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- (4) 剣道着については次の事項を遵守すること。
  - 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保すること。(構えたときに肘関節が隠れること)

《男子》

表1 竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
男子	120cm 以下	510g 以上	26mm 以上	21mm 以上
女子	120cm 以下	440g 以上	25mm 以上	20mm 以上

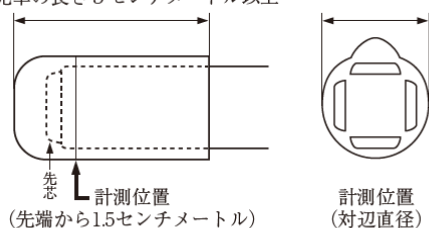
表2 二刀の場合の竹刀の長さ、重さ、太さ

	長さ (全長)	重さ	太さ	
			先端部最小直径	ちくとう最小直径
大刀 (男)	114cm 以下	440g 以上	25mm 以上	20mm 以上
大刀 (女)	114cm 以下	400g 以上	24mm 以上	19mm 以上
小刀 (男)	62cm 以下	280~300g	24mm 以上	19mm 以上
小刀 (女)	62cm 以下	250~280g	24mm 以上	19mm 以上

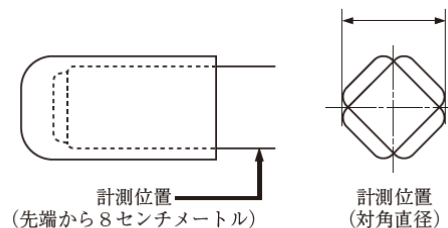
図 竹刀の先革長、先革先端部最小直径値、ちくとう直径値の計測方法

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上



<ちくとうの最小直径値の計測方法>



## 10. その他

- (1) 試合は、面マスクまたはマウスシールドの着用が必須となるので準備をしておくこと。
- (2) 受付時に必ず検温を受け、発熱又は37.5度以上の熱がある場合は、参加させない場合もある。
- (3) 会場施設内ではソーシャル・デスタンスに配慮すること。
- (4) 会場は定期的に換気を行う。
- (5) 試合前の竹刀検量やアップは混雑を避けるため時間や場所を指定する。  
詳細は島根県剣道連盟のホームページに掲載するので各自で確認すること。
- (6) 会場への入退出の際は、出入口に設置しているアルコール消毒液による手指消毒を行うこと。

- (7) 選手は更衣室での密を避けるため可能な限り剣道着・袴に着替えて来場するようにしてください。
- (8) 出場選手は別添の健康調査票を当日受付で提出すること。

10. 代表選手の決定 優勝者を島根県代表選手とする。

11. 個人情報保護法への対応（以下を参加者に周知して下さい。）

申込書に記載される個人（称号・段位・漢字氏名・年齢・生年月日・住所・職業等は、(財)全日本剣道連盟及び島根県剣道連盟が実施する本大会・県予選会運営のため利用する。なお、氏名・年齢等の最小限の個人化情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ等）に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

以 上